

事業実施主体等取組評価報告書（産地競争力の強化を目的とした整備事業）

（都道府県名：岐阜県）

市町村名	事業実施主体名	政策目的	取組の分類	作物等区分 (対象作物・畜種等名)	政策目標	成果目標の具体的な内容	事業実施後の状況						成果目標の具体的な実績	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業実施主体の所見	都道府県の評価	備考
							計画時 (平成17年)	1年後 (平成18年)	2年後 (平成19年)	3年後 (平成20年)	目標値 (平成20年)	達成率					
岐阜市	有限会社フローリッシュパーク	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	花き	生産性向上	【花き】 1鉢当たりの労働時間の削減	2.48分	2.10分	1.72分	1.73分	101%	1鉢当たりの労働時間が30%削減した	低コスト耐性ハウス及び附属施設 一式	育苗作業を分離することで、効率的な作業体制の確立と生育の揃った品質の良い苗の安定生産が可能となった。	栽培品種数が増加傾向にあることから、施設の効率的利用と併せて、より緻密な栽培管理に努める必要がある。		
高山市	農事組合法人荒城富農組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	土地利用型作物（稲）	生産性向上	【土地利用型作物（稲）】 10アール当たりの費用合計の削減	101,602円	91,540円	89,976円	89,238円	94%	10アール当たりの費用が11.4%削減した	水稲直播機1台	種苗費・育苗コストの削減及び、田植えと大畝防除作業の労力分散により、低コスト省力栽培が実現できた。	直播機で播種した水稲の発芽率を上げるため、更なる技術の研鑽に努める必要がある。		
飛騨市	飛騨農業協同組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	土地利用型作物（稲）	品質向上	【土地利用型作物（稲）】 品質分析の実施生産者の割合	32.3%	62.0%	64.0%	77.5%	80.0%	95%	品質分析実施者の割合が45.2%↑増加した	玄米色彩選別機 一式	食味値の底上げを図るため、数値の低い地域に対してさらなる栽培指導を実施していく。	施設の利用は順調に推移している。食味分析結果を栽培管理体制に活かす取組を継続していく必要がある。	
恵那市	岐阜県	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	飼料作物（肉用牛）	生産性向上	【飼料増産】 受益面積の増加	165ha	175ha	175ha	175ha	175ha	100%	放牧面積が10ha(6.1%)増加した。	放牧条件整備 (内) 給水施設 一式 スチゲャ 一式	放牧面積の増加により公共牧場の機能強化を図ることができた。今後は、放牧地の牧草力向上を図るため、牧草の播種及び施肥を実施する。	同左（岐阜県が事業実施主体であるため）	
恵那市	(社)岐阜県農畜産公社	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	飼料作物（乳用牛）	生産性向上	【飼料増産】 飼料自給率の向上	29.0%	31.0%	37.0%	34.0%	32.0%	106%	飼料自給率が5ポイント増加した。	ロールカッター 1台	飼料の混合前にロールカッターで截断し、TMRに投入したことにより、飼料の嗜好性が向上し、食い残しが減少したことにより、排糞飼料が減少し、飼料自給率が向上した。	機械の利用は順調に推移し、効果も十分にあっており、今後も引き続き利用を推進し、飼料自給率向上を図る。	

市町村名	事業実施主体名	政策目的	取組の分類	作物等区分 (対象作物・畜種等名)	政策目標	成果目標の具体的な内容	事業実施後の状況						成果目標の具体的な実績	事業内容 (工種、施設区分、構造、規格、能力等)	事業実施主体の所見	都道府県の評価	備考
							計画時 (平成17年)	1年後 (平成18年)	2年後 (平成19年)	3年後 (平成20年)	目標値 (平成20年)	達成率					
高山市	飛騨農業協同組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	飼料作物(肉用牛)	生産性向上	【飼料増産】 受益面積の増加	23.1ha	23.1ha	27.2ha	28.2ha	28.2ha	100%	飼料作付面積が1.2ha、稲わら収集面積が3.9ha、合わせて5.1ha(22.1%)増加した。	飼料作物収穫調整機械 A-11g リッパ 1台 D-H'-ラ 1台 マビ'ン'グ マシ 1台	機械による作業性の向上と省力化により飼料増産を図ることができた。今後も、さらに飼料増産を推進し、飼料自給率向上に努める。	機械の利用は順調に推移し、効果も十分にあっており、今後も引き続き利用を推進し、飼料増産と飼料自給率向上を図る。	
高山市	西濃牧草地管理組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	飼料作物(肉用牛)	生産性向上	【飼料増産】 受益面積の増加	0ha	5ha	5ha	5ha	5ha	100%	新規放牧面積が5ha増加した。	放牧条件整備 (内) 草地区 草地整備 5ha 隔離物整備 1,500m	地域内の未利用・低利用の山林を放牧地として整備したことにより、自給飼料基盤の確保と飼養管理の省力化を図ることができた。	放牧地の利用は順調に推移し、効果も十分にあっており、今後も引き続き利用を推進し、自給飼料基盤の確保を図る。	
瑞浪市	日吉北部牧草地管理組合	産地競争力の強化	産地競争力の強化に向けた総合的推進	飼料作物(肉用牛)	生産性向上	【飼料増産】 受益面積の増加	0ha	0.88ha	0.88ha	0.88ha	0.88ha	100%	新規放牧面積が0.88ha増加した。	放牧条件整備 (内) 隔離物整備500m	耕作放棄地を放牧地として整備したことにより、自給飼料基盤の確保と飼養管理の省力化を図ることができた。	放牧地の利用は順調に推移し、効果も十分にあっており、今後も引き続き利用を推進し、耕作放棄地の解消と自給飼料基盤の確保等による和牛繁殖雌牛の増頭を図る。	